

## 2. 2 かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト宇都宮の実施内容

### (1) かしこいクルマの使い方を考えるプログラムの実施内容

本施策では、下記の流れに従い「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」を実施している。そして、その効果と課題について整理し、次年度以降の継続的な展開へ繋げるための検討資料としている。

また、沿線住民を対象とした取組に加え、対象エリアの1つである「日光街道」の沿線企業の従業員に対しても同様の取組を行っている。

#### 【 かしこいクルマの使い方を考えるプログラムの実施区分 】

区分	実施エリア	対象数	実施時期
沿線住民	日光街道・新里街道	7,745 世帯	H20 年 9 月～H21 年1月
	西原線	2,440 世帯	
	光ヶ丘団地線	3,376 世帯	
沿線企業従業員	日光街道沿線企業	1事業所:480 人	H20 年 10 月～H21 年 2 月
合計		14,041 件	

#### 【 かしこいクルマの使い方を考えるプログラムの実施項目 】

①事前アンケート調査	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本施策に継続的に参加していただく賛同者(参加意向者)の確保</li> <li>・コミュニケーションを図るための基礎データの収集</li> <li>・本調査で得られる実施効果を測定するための事前データ収集</li> </ul>
	調査概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通行動(頻度、交通手段等)の把握</li> <li>・交通問題や環境問題に対する意識</li> <li>・中心市街地でのイベントに対する意識 など</li> </ul>
②情報提供 (動機付け資料の作成・配布)	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通や中心市街地に関する有意義かつ様々な情報の提供</li> <li>・公共交通の利用促進のための動機付け効果の高い資料の提供</li> <li>・自発的にかしこいクルマの使い方などを考える機会の提供</li> </ul>
	提供資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動機付け冊子「クルマとわたしたちの暮らし」</li> <li>・バス時刻表(最寄のバス停の時刻表)</li> <li>・宇都宮市バス路線マップ</li> <li>・バス乗車券購入助成チラシ</li> <li>・中心市街地イベント情報チラシ</li> <li>・バス利用に関する提案(個人へのアドバイス資料など) など</li> </ul>
③事後アンケート調査	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動機付け資料に対する評価</li> <li>・クルマや公共交通に関する意識の変化についての情報収集</li> <li>・交通手段の利用頻度の変化についての情報収集</li> </ul>
	調査概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動機付け資料に対する評価</li> <li>・交通行動、交通問題や環境問題等に対する意識の変化</li> <li>・中心市街地イベント時における交通行動の変化 など</li> </ul>
④フィードバック	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」の目的・成果の周知</li> <li>・環境、健康面での貢献度や効果等の情報提供</li> </ul>
	提供資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通診断カルテ など</li> </ul>

【 かしこいクルマの使い方を考えるプログラムの流れ 】

